



リファイン大分の情報まんさい新聞

2023年

リファイン新聞

12月
第77号

リファイン新聞 第77号

発行日：2023年12月1日（金）

発行元：ロイヤルクリーナー株式会社リファイン大分

住所：大分県豊後大野市犬飼町下津尾 10 番地

TEL 097-579-7455（受付時間 9:00～17:30）

FAX 097-579-7454

HP <https://refineoita.com>

就労継続支援 A 型事業所

ロイヤルウォッシュ

今年度のロイヤルウォッシュは、各支援員がより成長ができるように、それぞれが自分の目標を決めて、日々取り組んでいます。また、ご利用者さんの目標管理は支援員がさせていただき、支援員もご利用者さんと共に成長できるように心がけています。今期は半年が過ぎましたが、少しでもより良くして行こうという、前向きな空気が職場にあふれています。これからもより成長し、より良いサービスがご提供できるように、がんばります！

ロイヤルウォッシュ 代表
宮迫奈緒美

関連会社情報

ディーキャリア 大分オフィス

ディーキャリアの3つのコンテンツ

ディーキャリアでは、発達障害の特性に工夫をし、あなたらしく「働く」を楽しむことを目指すための3つのコンテンツを用意しています。

1	発達障害の特性に応じたコンテンツ	発達障害の特性による苦手への対策を学び「働きづらさ」との付き合い方を習得するプログラムと、社会で活躍し続けることを目指すために必要なスキルを習得するプログラムを用意しています。
2	やりがいや適職を見つけるコンテンツ	自分の将来像である「なりたい姿」を探し、仕事に充足感や手応えを持つことのできる職場や仕事内容を見極めていきます。
3	就活コンテンツ	応募書類の添削や面接練習だけではなく、自己PRを行うために自身の強みや長所を伝える方法や志望動機を考える際の企業研究の進め方などをお伝えしています。

ディーキャリア大分オフィスとは？

大分市指定の就労移行支援事業所。大人の発達障害に特化したコンテンツで、長期的な就業に向けたサポートを行なっています。

サービス管理責任者

仲村 勇

オフィスの雰囲気



ディーキャリアや体験会についてのお問い合わせはこちらまでお気軽にご連絡ください。

TEL 097-536-7010



社長のノート

早いもので今年もあと1ヶ月となりました。学びを深めるために、今年も様々な講演会や集まりに参加しましたが、10月や11月も色々な場所に足を運びました。10月には、岩手県ของบริษัท『信幸プロテック株式会社』さんの村松直子専務の講演を聞きました。(写真①) 講演テーマは働き方改革。信幸プロテックさんは働き方改革によって経常利益が伸びた会社です。具体的な取り組みとして、仕事の洗い出しを行って手順書を作り、引き継ぎ時間を削減したことや、社員毎のスキルマップを作って、誰が何をできるのかを明確にして給与に反映させたり、足りない所を洗い出すことなど、大変勉強になりました。とにかく社員の声に耳を傾けていることが印象的でした。

11月には、リネン業者による団体『全九州リネンサプライ協議会』の理事会があり沖縄に行ってきました。夜には親睦会があり(写真②)、一緒に食事をしながら、同業ならではの情報交換ができて、現在の九州各地の情勢や機械設備情報も知ることができて、大変参考になりました。また同じく11月には、所属している経営者団体『大分県中小企業家同友会』の年に1回の『経営フォーラム』が日田市で開催されて、株式会社 EVENTOS (広島市)



代表取締役社長
宮迫賢太郎

の川中英章社長の講演を聞きました。EVENTOSさんは仕出し屋さんですが、社員に新規事業をまかせて、食を軸にしたレストラン経営や宿泊地支援活動など、幅広い活動をされています。業種の枠にこだわらず、柔軟な発想で社員と共に会社作りを進められているところが、印象的でした。

会社経営者の話ばかりではなく、大分県出身のプロ野球選手、内川選手の講演会を聞く機会もありました(写真③)。内川選手は現役時代に何度も辞めようと思ったそうです。しかし、人との出会いがあり、野球を続けてきた結果、プロ野球のセ・パ両リーグで首位打者を獲得したり、WBCでイチローと共にプレイする機会を得たということです。私自身も数多くの人との出会いにより、経営者として、また人としての学ぶ機会を得てきたので、内川選手の話に共感いたしました。来年も積極的に学びの場に足を運び、出会いの機会を作り、より良い会社づくり、より良いサービスの提供に尽力いたします。

【新設】駐車場の案内看板とお客様専用スペース



国道632号から見える所に
駐車場への案内看板を設置しました。



駐車場に入っすぐ右側にお客様専用の
駐車スペースを設置。青い標識が目印です。



新入社員ご紹介



営業部リネン課
シュツ シンジ
首藤 慎司



生産部リネン課
セガワ ユイカ
瀬川 結花



代表取締役会長
宮迫忠三

Kaicyo History

会長が歩んだ道 Vol.68

食の大切さを感じた入院生活 編

今年で77歳となりましたが、この年になると、体のあちこちにメンテナンスが必要になります。肝臓の具合を定期的に検査をしておりますが、11月には検査入院をしました。病院には大変お世話になっておりますが、ひとつ残念なことは食事です。体の健康が考えられた献立になっているのですが、申し訳ないのですが、あまり

美味しくない。その分、退院した後の食事が楽しみです。今回は、退院してすぐに水天に行きました。食べることも同様に好きなことは、料理することです。うちでは、私が料理をしています。退院したその日の夜には、焼き飯を作りました。その次の日は、息子家族がインフルエンザになったということで、昼は焼きそば、夜はカレーライスを作りました。退院してすぐに料理しているし、それが当たり前のこととして、家族から頼られること。私自身も気持ちのほりになるので、嬉しいです。これからも体や食に気をつけて、また家族の食を支えるために健康に気をつけて行きたいと思います。(次号につづく)

